



注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●設置 **注意**

- ディスプレイを取り付ける際はディスプレイの説明書と異なった設置条件では取り付けしないでください。機器の破損の原因となります。
- ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないでください。転倒し怪我の原因となる可能性があります。
- 設置場所が決定したら、キャスターのストッパーをかけ、本機が自走しないようにしてください。不意に動き出すと怪我の原因となる可能性があります。
- 搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物の重量を確認し搭載してください。

●使用方法 **注意**

- 本機にディスプレイを搭載した状態で移動する際は、見通しが悪くなりますので周囲を確認し二人以上でゆっくり移動してください。
- 移動時段差がある場合はディスプレイを本機より降ろし移動してください。
- 本機に乗る、脚をかける、ぶら下がる、棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我の原因となる可能性があります。
- 設置後はボルト、ネジ等の緩みがないか定期点検を実施してください。

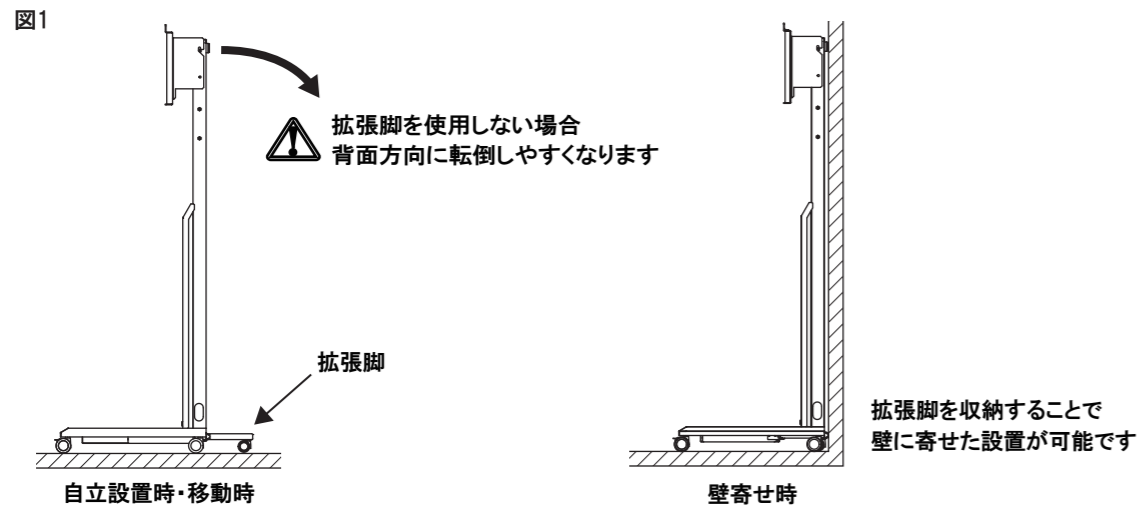
1. 設置

1 拡張脚の使用方法



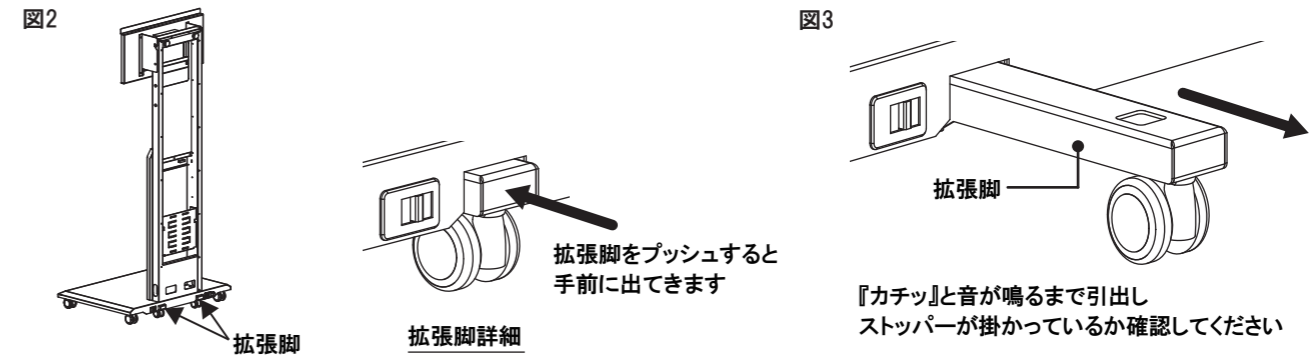
- 警告**
- 壁寄せ設置時以外は、安全のため必ず拡張脚を使用してください。転倒し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
 - 壁寄せ設置時は、しっかりと壁に寄せた状態でキャスターロックをかけて設置してください。

■自立設置時や移動時は安全のため必ず拡張脚を使用してください。拡張脚を使用しない場合、スタンド背面方向に転倒しやすくなります。



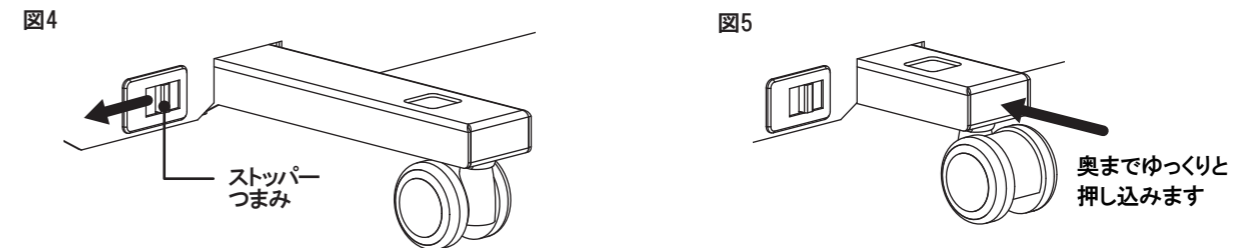
2 拡張脚の出し方

- スタンド背面にある拡張脚をプッシュすると、ベースから拡張脚が出てきます。(図2)
※床面に凹凸がある場合やカーペットが敷いてある場合などは、拡張脚がスムーズに出てこない場合があります。
- 拡張脚を引出します。ロックが掛かる際に『カチッ』という音が鳴りますので、ロックが掛かるまで拡張脚を引出してください。(図3)



3 拡張脚の収納方法

- 拡張脚を収納する際は、拡張脚の横にあるストッパーつまみを外側にスライドさせロックを解除します。(図4)
- 拡張脚を奥までゆっくりと押し込み収納してください。(図5)
※激しい力を加えると、ストッパー機構が破損する恐れがあります。

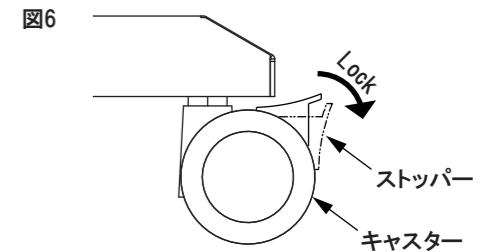


4 キャスターの固定方法



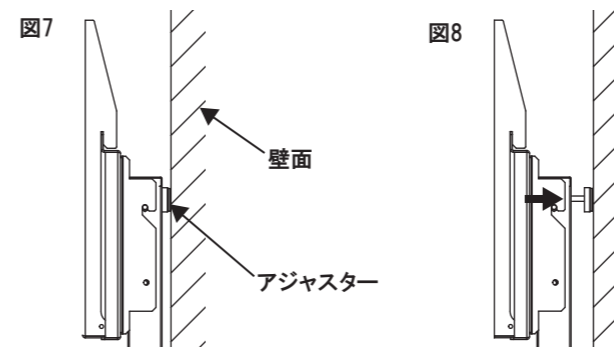
- 注意**
- 設置箇所が決定したら、キャスターのストッパーをかけ自走しないようにしてください。スタンドが不意に動き出すことで転倒し、機器の破損、怪我をする恐れがあります。
 - 移動時はキャスターのストッパーを解除してください。キャスターが破損する恐れがあります。

■キャスターのストッパーつまみを下方向へ倒すと車輪の回転にロックがかかります。(図6)



5 壁面アジャスター

- 本製品を壁面設置する際は、アジャスターが壁面に当たるように壁に寄せ、キャスターのストッパーをかけて設置してください。(図7)
- 壁面にアジャスターが当たらない場合、アジャスターを半時計回りに回し壁面に当たるまで伸ばしてください。(図8)



2. ディスプレイ搭載手順

●ディスプレイ取付用ネジについて

- 本製品にはディスプレイ取付用ネジを同梱しております。取付されるディスプレイのメーカー・型式によって使用するネジが異なりますので、予めディスプレイ取扱説明書もしくは下記弊社ホームページでネジサイズをご確認の上、使用ください。
- ※ディスプレイ型式・メーカーによっては、添付ネジで取付できない場合がありますので、その際は、お近くのホームセンターでお買い求めください。

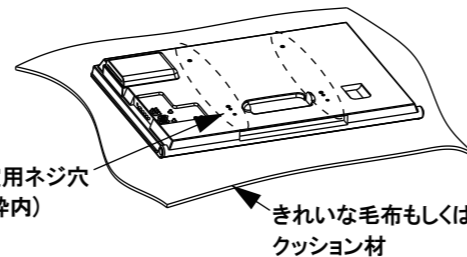
URL <https://www.world-sds.co.jp/furniture/uploads/FN/tenpubisu.pdf>

⚠ 注意

- ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- ディスプレイ表示面にキズがつく恐れがありますので、きれいな毛布もしくはクッション材をご用意ください。

- ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。
- 付属スタンドからディスプレイを外し、ディスプレイ表示部を下にし、きれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください。(図9)
- ディスプレイ背面に壁掛固定用のネジ穴がありますのでディスプレイ取扱説明書で取付位置等をご確認ください。
- ※ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますので取扱説明書に従って取り外してください。

図9



- 本製品に付属しているディスプレイ取付金具をディスプレイ背面の壁掛固定用ネジ穴に合せてください。
- ※ディスプレイ取付金具には大小2種類の固定穴がありますのでディスプレイの壁掛固定用ネジ穴サイズに合わせて使い分けください。(図10)

- ディスプレイ取付金具を壁掛固定用ネジ穴に合せ、ドライバーにて固定ネジをしっかりと締め込み取り付けしてください。(図11)
- ※壁掛固定用ネジはディスプレイメーカーが推奨するものを使用してください。

図10

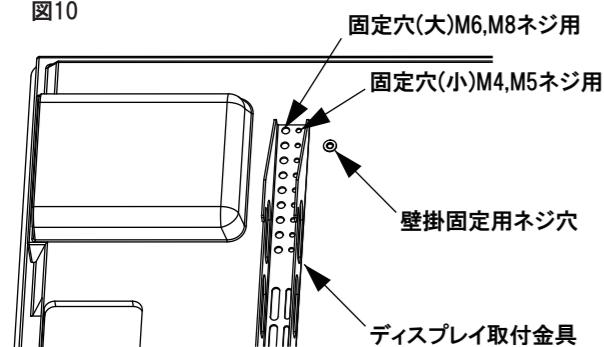
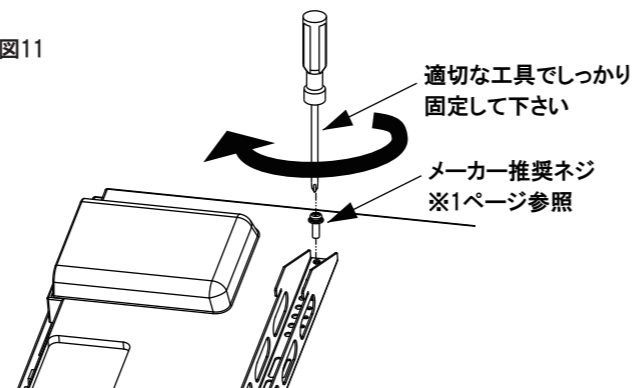


図11



⚠ 注意

- ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- 取付金具固定ネジで固定する際は機器の下にもぐりこまないでください。

- ディスプレイ取付金具を付け終えたら、ディスプレイを二人以上の作業で支え、本機のマウントプレートにディスプレイ取付金具を引掛けるように設置してください。(図12)

※必ず確実に引っ掛かっているかを確認してください。

- 設置後、ディスプレイ取付金具とマウントプレートをドライバーでナベネジ M5×15にてしっかりと固定してください。(図13)

図12

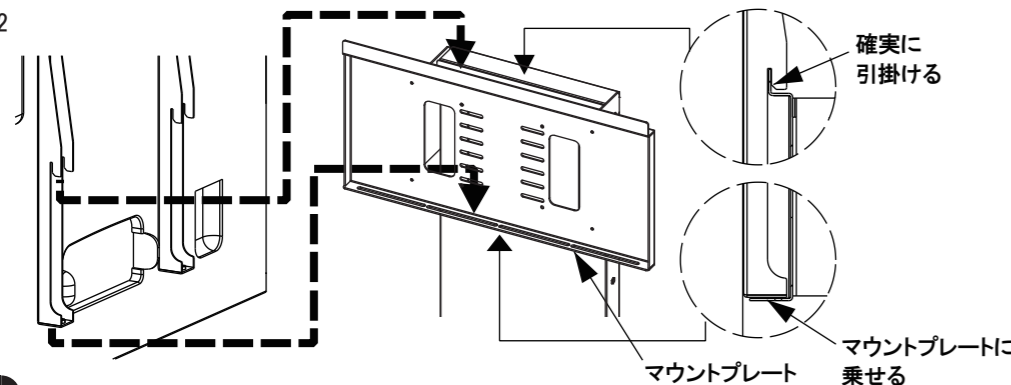
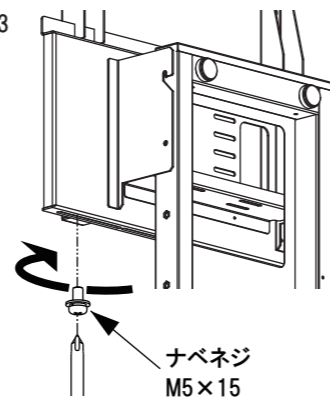


図13



3. 機能

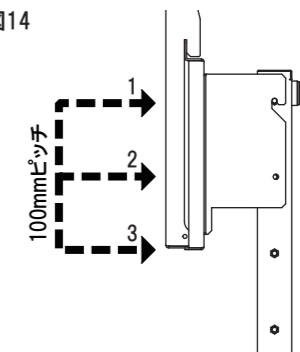
1 ディスプレイ高さ調整

⚠ 注意

- ディスプレイの取付高さを変更する場合、ディスプレイを本機より取り外して作業を行ってください。ディスプレイを搭載した状態での高さ変更は機器が落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- マウントプレートを取り外す際は必ずマウントプレートが落下しないように保持してください。落下し破損、怪我をする恐れがあります。
- 搭載可能なディスプレイの最大重量は45kgです。

- ※マウントプレートの取り外し、取付けについては組立説明書の3項を参照ください。
- ディスプレイ取付け高さは3段階(100mmピッチ)で調整することができます。(図14)

図14



2 フレームカバー

- フレームカバーを取外す際は、カバー上部を手前に少し引いてから取外してください。(図15)
- ※フレームカバーを前方に倒さないよう注意してください。
- サイズが大きいディスプレイを取付けた場合、フレームを取外す際にディスプレイとぶつかる場合があります。その際は、フレームカバーを外した後に横に引き抜くようにして取外してください。(図16)

図15

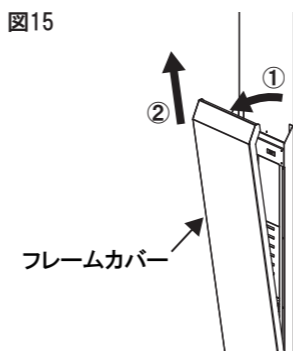
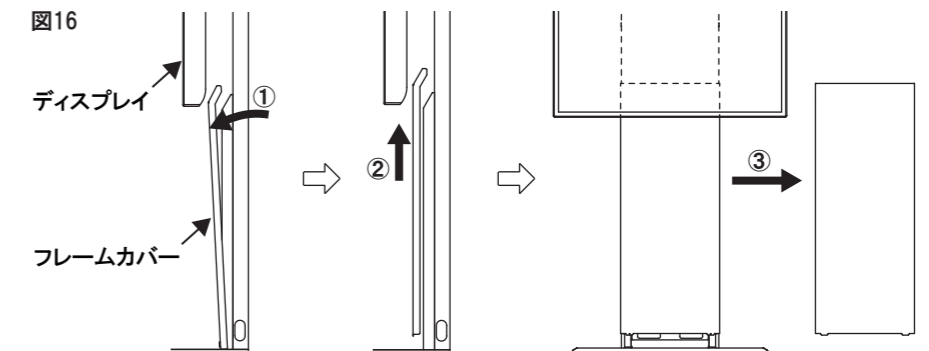


図16



3 ケーブル引き回し

- ※ディスプレイを取り付ける前にケーブルを引き回してください。
- ケーブルを入れる際は、メインフレーム上部から収納スペースに通してください。(図17)
- メインフレーム下部に付属の底板を入れることができます。OAタップの設置等にご利用ください。(図18)
- ケーブルを引出す際は、メインフレーム下部の側面または背面の穴から引出してください。(図19)

図17

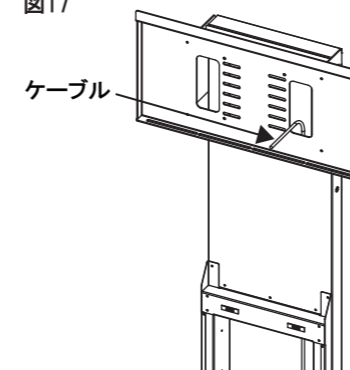


図18

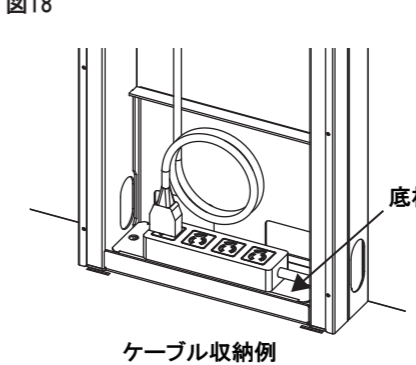
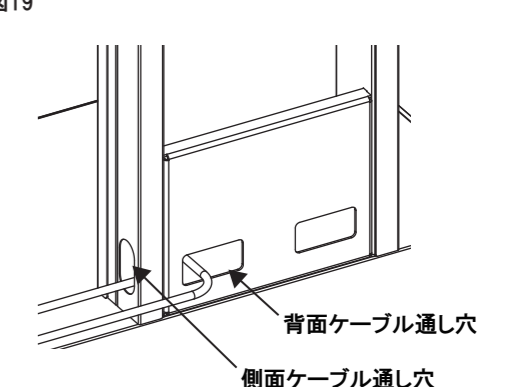
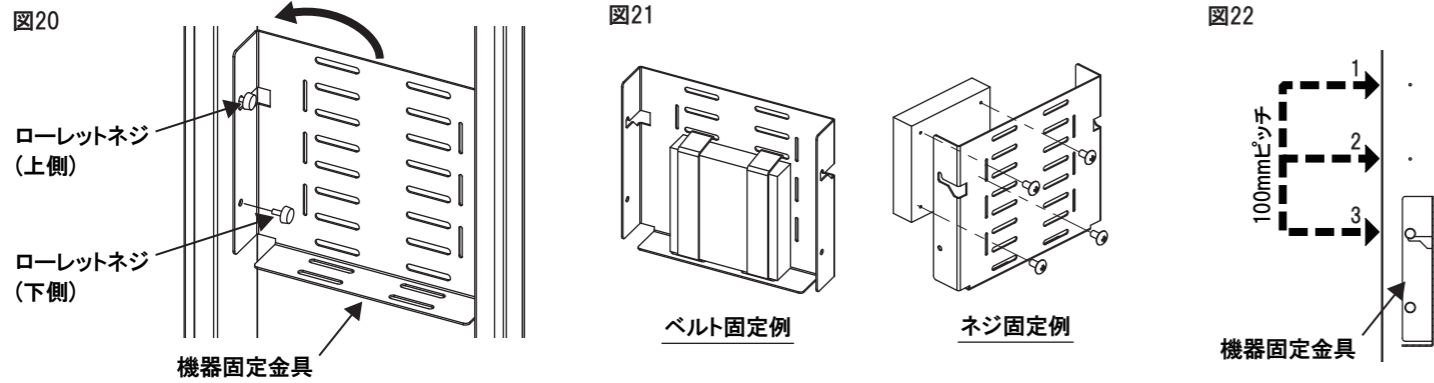


図19



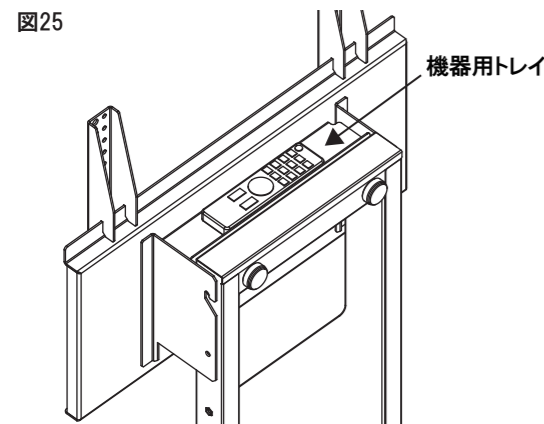
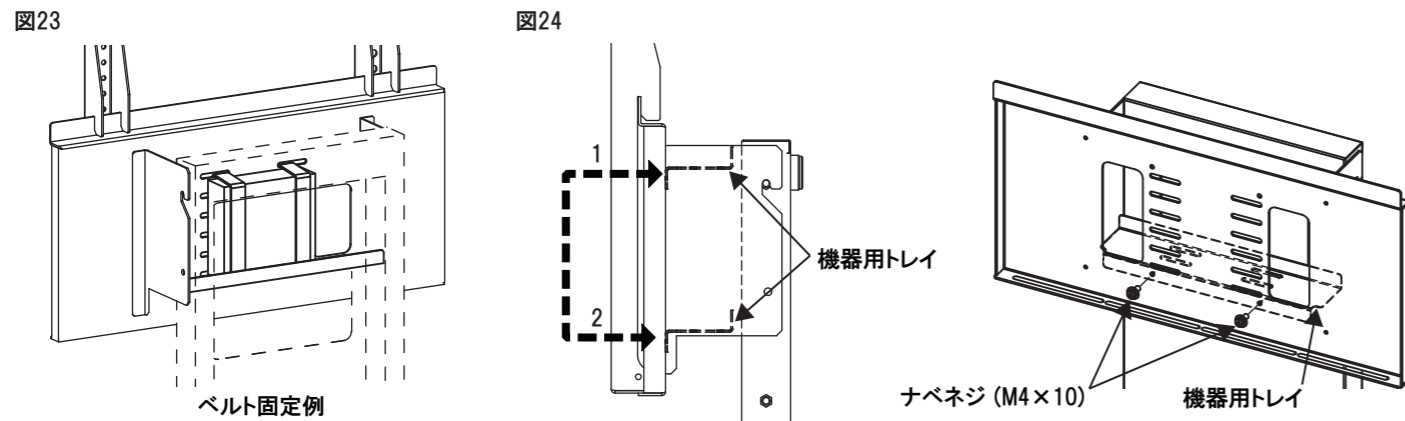
4 機器収納部 (フレームカバー内部)

- フレームカバーを取り外し、左右にある上側のローレットネジを軽く緩め、下側のローレットネジを外すと機器収納金具を取外すことができます。(図20)
- 機器収納金具に機器を載せ、機器固定用ベルトまたはVESA75×75、100×100のネジ穴がある場合はネジを利用して機器を固定してください。(図21)
※固定用ベルトや機器固定用ネジは付属しておりません。用途に適したものをお客様でご用意ください。
- 機器固定金具の取付高さは3段階(100mmピッチ)で調整することができます。(図22)



5 機器収納部 (ディスプレイ裏)

- ディスプレイ裏のmountプレート内部のスペースに機器を収納することができます。機器用トレイに機器を載せ固定用ベルト等を使用して機器を固定してください。(図23)
※固定用ベルトは付属しておりません。用途に適したものをお客様でご用意ください。
- 機器用トレイは高さを変更することができます。ディスプレイを外した状態で、ナベネジ M4×10を外し高さを調整してください。(図24)
- 機器用トレイを上部に取り付けることで、リモコン等の収納用途として使用することもできます。(図25)



4. 仕様図

